



主 内容

- 1・2……学校生活支援ボランティア、中学生の職場体験
- 3……ヨガセラピー教室、子ども手当、まちかど掲示板
- 4……軽自動車税の納期限、やなせ宿催し、春の全国交通安全運動

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

皆さんの経験や知識などを子どもたちのために活かしてください

学校生活支援 ボランティア

市内の小中学校では、登下校時の安全サポートや学校図書館での読み聞かせ、学習支援など500人以上の人に学校生活支援ボランティアとしてご活躍いただいています。これは、地域の皆さんの豊富な経験や知識、さまざまな技能などを積極的に活用させていただく取組みです。

今号では、ボランティア活動に参加する皆さんをご紹介します(2ページに募集情報を掲載しています)。

☎ 学校教育室 ☎ 63-7882

ボランティア活動紹介 百合が丘小学校 ほめほめ隊



濱野 完司さん
(百合が丘東2)

青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会教育文化部会の取組みの一環として、昨年6月から、地域に住む子ども好きの23人が、「ほめほめ隊」として百合が丘小学校で学習支援のボランティアをしています。

「ほめほめ隊」の活動は、教室内を歩いて「うまくできたね」と褒めたり、正解表を見ながら簡単な丸付けをして子どもたちを褒めたりしています。

「地域住民が授業の支援をする必要があるのか」という声を聞くことがあります。わたしも、最初は児童数が減り、先生の負担は減っているのではないかと考えていました。しかし、実際に小学校に行くと、先生の業務の多さに驚きました。活動を続けることで先生が児童と接する時間を少しでも増やせるようにしたいと思います。



ブロックを使った算数の授業を見守るボランティア

ボランティア活動紹介 南中学校 くにつつじ民生委員・児童委員協議会



河合 秀二さん
(つつじが丘北2)

国津、つつじが丘、春日丘地区の民生委員・児童委員26人が、毎週火曜と金曜日に2人ずつ、南中学校で昼休みの見守りをしています。

昼休みに校舎内を「体調不良の子どもがいないか」などを気に掛けながら巡回。気付いたことは、「ふれあい日誌」という連絡簿に記入し、学校と連絡を取り合っています。

最初は、変なおじさんが学校に来たと思われていたかもしれませんが、最近は声を掛けてくれるなど、子どもたちに受け入れられたかなと思います。また、昼休みの見守りをする事で地域と学校との距離が縮まったように思えます。これからも地域の子どもの成長を見守っていきます。



昼休み校舎内を巡回し、生徒に声掛けします

ボランティア活動紹介 桔梗が丘東小学校 K7-2 サポート隊



高槻 茂夫さん
(桔梗が丘7)

桔梗が丘7番町第2区の住民11人が、2班に分かれて毎週月曜日に金曜日に、地区に住む低学年の下校時の見守りを行っています。

小学校から家までの距離は短いです。が、昨年桔梗が丘地域内で不審者の目撃情報があるなど、地域の子どもの安全を確保する必要性は大きいと思います。また、道路を横断する際、車には十分注意するように声を掛けています。

校門の前で子どもたちを待っていると、子どもたちが「こんにちは」と大きな声であいさつしてくれます。見守りをしているメンバーは、みんな子どもが大好きです。子どもたちと話をすることで元気になりますね。自分の孫を守るように、地域の子どもの安全をこれからも守っていきたくいですね。



雨の日も地域の子どもの安全を守ります!

学校生活支援ボランティアの募集情報は、2ページに掲載しています。